

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.79

(大島町)

大島町の皆様、新年あけましておめでとうございます。

大島に赴任して、三度目の新年を迎えることができました。旧年中は、公私にわたり大変お世話になり、ありがとうございました。本年も、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら、大島町の更なる発展に向け、関係機関等を連携しながら、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

また、支庁の事業への一層のご理解をいただくため、そして支庁を身近に感じていただけるよう、様々な場面でPRをしていきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

年頭にあたり、あらためて皆様に問いかけたいことがあります。大島にはどうして毎年多くの方が来島されるのでしょうか。皆様が自慢したい大島の魅力は何ですか。私は、皆様が持っている優しさや温かさから生まれる「つながり」だと思っています。大島を何度も訪れる方々は、宿泊施設や飲食店の方、趣味等を通じて知り合った方などと「つながり」を感じているから、数ある旅行先の中で大島を選んでいると思います。私はいずれ帰任となり、大島を離れなければならない日がやってきます。しかし帰任後も、何度も大島を訪れるつもりです。ここには私が一生大事にしたいつながりがあるからです。皆様がこうしたつながりを多くの方々と構築し、一層にぎわう島となることを期待しています。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.79

(利島村)

利島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

支庁に赴任して、三度目の新年を迎えることができました。旧年中は、公私にわたり大変お世話になり、ありがとうございました。本年も、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら、利島村の更なる発展に向け、関係機関等を連携しながら、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

また、支庁の事業への一層のご理解をいただくため、そして支庁を身近に感じていただけるよう、様々な場面でPRをしていきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

利島には支庁の出張所がありません。そのため、村役場をはじめ島で暮らす方々にいろいろと助けていただいています。こうしたご厚意に甘えることのないよう、私は職員に対して「現場に行くだけでなく、いろいろな人と話をして様々な情報を仕入れて施策で還元するよう」と言い続けています。最近では「支庁の作業着を着た人をよく見かけるよ」と言っていただくこともあり、少しずつ認知されてきたのかなと思っております。本年も、私を含め支庁職員を見かけたときは遠慮なく声をかけていただき、島の実情を伝えていただけるよう、お願いいたします。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.79

(新島村)

新島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

支庁に赴任して、三度目の新年を迎えることができました。昨夏には私の家族も新島・式根島で楽しませていただき、ありがとうございました。本年も、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら、新島村の更なる発展に向け、関係機関等を連携しながら、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

また、支庁の事業への一層のご理解をいただくため、そして支庁を身近に感じていただけるよう、様々な場面でPRをしていきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

年頭にあたり、あらためて皆様に問いかけたいことがあります。新島・式根島を何度も訪れる方はとても多いように感じます。皆様が自慢したい新島・式根島の魅力は何ですか。私は、皆様が持っている優しさや温かさから生まれる「つながり」だと思っています。新島・式根島を何度も訪れる方々は、宿泊施設や飲食店の方、趣味等を通じて知り合った方などと「つながり」を感じているから、数ある旅行先の中で新島・式根島を選んでいると思います。私はいずれ帰任となり、島を離れなければならない日がやってきます。しかし帰任後も、何度も新島・式根島を訪れるつもりです。ここには私が一生大事にしたいつながりがあるからです。新島村ではこうしたつながりを多くの方々と構築するための取り組みが実践に移されつつあります。今後一層にぎわう島となることを期待しています。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.79

(神津島村)

神津島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

支庁に赴任して、三度目の新年を迎えることができました。旧年中は、公私にわたり大変お世話になり、ありがとうございました。本年も、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら、神津島村の更なる発展に向け、関係機関等を連携しながら、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

また、支庁の事業への一層のご理解をいただくため、そして支庁を身近に感じていただけるよう、様々な場面でPRをしていきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

年頭にあたり、あらためて皆様に問いかけたいことがあります。皆様が自慢したい神津島の魅力は何ですか。私は、神津島が大好きです。私はいずれ帰任となり、島を離れなければならない日がやってきます。しかし帰任後も、何度も神津島を訪れるつもりです。ここには私が一生大事にしたい「つながり」があるからです。この「つながり」は皆様が持っている優しさや温かさから生まれていると感じています。神津島を何度も訪れる方々は、私と同様に島で暮らす方々とつながりを感じているから、数ある旅行先の中で神津島を選んでいると思います。神津島ではこうしたつながりを多くの方々と構築するための取り組みが着実に行われています。今後一層にぎわう島となることを期待しています。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸